

# おきたま元気創造ラボ 令和7年度の主な取組み

## 1. 若者の視点による置賜地域の活性化に向けた取組み

- おきラボが取組む今年度のテーマについて、事務局とメンバーで話し合いのうえ、「置賜の賑わい創出（置賜の魅力の発見・発信）」に決定。
- 以下取組み1～3により、置賜の賑わい創出に向けた取組みを企画、実施。

### 取組み1：募集型企画

- 企画概要 置賜地域のラーメンの写真・動画をInstagram上で募集するフォトキャンペーンを実施
- 募集期間 令和7年10月1日（水）～令和8年1月10日（金）
- 応募件数 208件



### 取組み2：体験型企画

- 企画概要 高校生・大学生等の若者を対象に、置賜の冬の魅力を体験するイベント「豪雪地域ならではの遊び、やってみない？」を実施
- 開催日 令和8年2月23日（月・祝）
- 参加者 短大生・専門学生3名、社会人2名、未就学児1名 計6名



↑ R8. 2. 23 開催のイベント

### 取組み3：SNSを活用した置賜の魅力の発信

- 企画概要1 メンバー自らが置賜地域の魅力を取材・体験し、おきラボ公式SNSで情報発信
  - のどか村（白鷹町）でのそば打ち体験（公開日：R7. 11. 13）
  - 置賜管内で活躍する農家さん（南陽市）へのインタビュー およびその野菜を使った調理体験（公開日：R7. 11. 21、R7. 12. 24）
  - 食堂 an.（高畠町）への取材（公開日：調整中）



↑ のどか村でのそば打ち体験

- 企画概要2 おきラボ卒業生で現在も地域活動等を行う方を取材し、SNSで情報発信を行う（事務局が実施）
  - 取材先：鈴木まどかさん（川西町）、工藤裕太さん（長井市） 土屋孝俊さん（長井市）、谷山紀佳さん（米沢市）、家財綾さん（飯豊町）

《SNSでの投稿状況》 Facebook：17件 Instagram：19件  
 《フォロワー数》 Facebook：618人 Instagram：1,145人  
 計1,763人

※投稿・フォロワーとも R8. 3. 17 時点



## 2. 若者の交流拡大・地域活動の活性化

- 置賜の若者活動の活性化や若者団体の横の繋がりの促進に向けて、地域で活動する若者や若者団体同士の交流機会を創出する

### ① 若者団体データベースの管理運営

置賜地域で活動している若者団体とその活動状況等を調査し、データベースの更新を行うことで、今後の交流拡大や地域活動の活性化に向けた取組みに活用（令和7年11月時点の団体数：21団体）

### ② 若者団体等を対象とした交流会等の開催

置賜の若者団体等を対象としたフェイストゥフェイスによる交流会「おきたま Meetup2026」を開催

- 開催日 3月14日（土） 参加者 8名